

第57回名古屋市障害者作品展示会サテライト企画

special

滋賀県立美術館 保坂 健二郎 館長 と語る！

トワイライトギャラリートーク @名古屋市博物館2023

講師 保坂 健二郎 さん

日時 令和5年2月10日(金)15:30~16:20(受付15:00~)

場所 名古屋市博物館3階 ギャラリー1

定員 30名(事前予約制)※

※会場に着席可能な人数です。予約無しでも立席での聴講は可能です。

※手話通訳、UDトーク、点字資料の準備可能です。

障害のある人にとって「つくる」ことはどんなこと？

その作品に惹きつけられるのはなぜ？

美術館や博物館の役割は？

令和5年度からお休みに入る名古屋市博物館。

今回のギャラリートークはスペシャル企画です。

各界でご活躍中の保坂健二郎さんが来名！

色とりどりの作品たちに囲まれながら

保坂館長と語らう贅沢な夕べを楽しみませんか？

講師プロフィール

保坂 健二郎 ほさかけんじろう

滋賀県立美術館ディレクター（館長）

1976年生まれ。慶應義塾大学大学院修士課程修了後、2000年より20年まで東京国立近代美術館に学芸員として勤務、2021年より現職。企画した主な展覧会に「フランス・ペーゴン展」(2013年)、「隈研吾展 新しい公共性をつくるための猫の5原則」(2020-21年)、「人間の才能 生み出すことと生きること」(2022)など。これまで、内閣府「障害者政策委員会」専門委員、厚生労働省・文化庁「障害者の芸術活動への支援を推進するための懇談会」構成員、文化庁・厚生労働省「障害者文化芸術活動推進有識者会議」委員、厚生労働省「障害者の芸術活動支援モデル事業評価委員会」構成員、東京都「東京芸術文化評議会オール・ブリュット検討部会」専門委員、「東京都渋谷公園通りギャラリー外部評価委員会」委員、文化庁「文化審議会 文化経済部会 アート振興ワーキンググループ」専門委員などを歴任。国立新美術館評議員や公益財団法人大林財団「都市のヴィジョン」推薦選考委員も務める。主な著作に『オール・ブリュット アート 日本』(監修、平凡社、2013年)など。



お申込み・お問合せは

名身連事務局まで

tel 052-682-0878

fax 052-671-3124

mail jimukyoku@meishinren.or.jp